

善了寺ニューズ7月号

今月の主なメニュー

- 1, 善了寺日記
- 2, 行事案内
- 3, お知らせ
- 4, 住職雑感

発行責任：浄土真宗本願寺派
善了寺住職 成田智信
第288号
発行日：令和2年7月1日

善了寺日記

新型コロナウイルスの世界的感染拡大の中、七月をお迎えします。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。

「弾琴の譬え」に学ぶ

梅雨時です。そして、世情不安の中、落ち着かない日暮らしですね。こういう時こそ、先人が大切に伝えてくれたさつた、阿弥陀如来さまの智慧と慈悲を頂いてまいりましょう。苦悩を抱えるからこそ見捨てないのが他力本願です。他力は、自分の都合で使い分けるコトバではありません。他力とは阿弥陀如来さまのはたらきをあらわすコトバです。他力のはたらきによって、この世に現れてくださったお釈迦様が「中道（ちゆうどう）」という教えをお伝えくださいます。「私」が教えをつかみ取るのではなく、私にコトバが恵まれ、み教えが現れてくださる。そこには、「自分」の殻に閉じこもる「私」が、必ず孤独の闇から救われます。「中道」の教えを伝えてくださる「弾琴の譬え」という有名なお話があります。中村元先生のお言葉を頂きます。

「ソーナという人は、東インドの方のアンガという国の長者、お金持ちの子どもだったんですね。それで音楽に長じていた、通じていた。それで釈尊は、彼に適切な生き方を知らせるには、弾琴一琴を弾くという譬えを示したならば、一番適切である。釈尊はそう思われたわけですね。それで琴を弾きます場合に、弦があまり緊張し過ぎていると、そうするとい音（ね）が出ない。それからあまり弦が弛められていますと、だらけてしまつて、やはりいい音（ね）が出ない。だから適切な音（ね）というものがちゃんとある筈だ。それを心掛けて弾琴を習う。人生においても、それと同

じような心構えがあるということ、ソーナに向かって説かれたこの譬えというものは非常によく知られておりますが、殊に音楽にたしなみを持たれる方は、非常に思い当たるところが多いと思うんですが。」（『天』ころの時代 <http://t.kishi.sakura.ne.jp/kokoro.htm>）

ソーナという方は大変真面目な方だったそうです。力を込めて一心不乱に修行に励まれた。しかし、どうしても悟りに到ることができない。そんな苦悩を自らの事として受け止め「弾琴の譬え」が説かれます。

世界的な新型コロナウイルス感染拡大の最中にあって、私たちも力みながらも世間に振り回されてしまいがちです。極端から極端に走ることは、迷いを重ねるばかりだと語りかけてくださるとともに、大切な事は、情報に振り回される私に、「均等」が答えだと、決めつける事ではありません。良い音色は何のために必要なのでしょう。自分だけが気持ちよくなるためでしょうか？そこには、必ず聞いてくれる方々がいるのであります。少くとも阿弥陀如来様は自己満足のために悟りを開かれ仏さまになられたのはありません。苦悩を抱える私たちを救いたいという願いに応じて現れる本当の良い音とは、その時代、その場に感じながら、不断の微調整の中で恵まれます。「中道」こそ阿弥陀如来さまの他力のはたらき、そのものでした。

私たちが称えるお念仏は、「他力の念仏」です。阿弥陀如来さまが私たちの暮らしを受け止めて、不断にはたらきかけてくださっている証です。それは、そのまま、阿弥陀如来の大慈悲を疑う心を打ち破る「他力の信心」です。阿弥陀如来様と共に、お念仏を称え、今月も暮らしを大切にしてまいりましょう。

おみがき

世情不安の中、心からお見舞い申し上げます。状況をみながら、お盆法要のためのおみがきを実施したいと思えます。再び緊急事態宣言が発出した場合は中止いたします。決して無理をせずにお力添え頂ければ有り難いです。

日時
令和2年7月29日（月）
午後2時～
3時30分頃まで

令和二年 お盆法要に関する重要なお知らせ

世界的な新型コロナウイルス感染症爆発の状況下、心からお見舞い申し上げます。さて、今年のお盆法要について左記の通りまとめましたので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。ご質問など気軽に、お寺までお問い合わせください。

一、今年のお盆法要期間を、

七月十三日（月）～八月十六日（日）までといたします。

一、お盆法要をご希望の方は、原則期間中に、ご法事と同じように各自でお電話にてお申し込みください。善了寺ご本堂でのご法要になります。

一、お盆期間を長く設定いたしましたのは、なるべく三密状況を避けるためです。お墓まりも、期間中に分散してお参りください。お墓は野外ですが、お参りが集中すると混雑を避けることができません。七月中のお墓参りをおすすめします。

一、七月十三日～十六日また八月十三日～十六日は、午前10時と午後二時からお盆法要を本堂にてお勤めいたします。是非、お参りください。

何卒ご理解とご協力のほど

よろしくお願い申し上げます。

住職 合掌

7月・8月の行事予定

● 7月中の参拝に関するお願い ●

まずは、お身体をご自愛ください。そして、ご無理な参拝は決してなさないでください。ご参拝の際には、①参拝前にご家庭で検温をお願いいたします。②セキ・発熱など風症状がある場合には、参拝をご遠慮ください。

朝のおつとめ 毎朝 7時

うたの会 7/8 13時30分
定例法話会 7/8 14時

高願寺住職 宮本義宣 師

お盆法要 7/13 ~ 16

期間中 毎日10時・14時に ご法要

親鸞聖人・浅井成海先生月命日法要

『今を生かされて』読書会

7/16 14時

そうだ！お坊さんとお茶しよう

7/25 15時

おみがき

7/29 14時

うたの会 8/8 13時30分

定例法話会 8/8 14時

住職 自動

お盆法要 8/13 ~ 16

期間中 毎日10時・14時に ご法要

全戦没者追悼法要ならびに

お盆門徒総法要

8/15 14時 ~ 15時 住職自動

そうだ！お坊さんとお茶しよう

8/22 15時

※新型コロナウイルス感染状況をみながら、柔軟に対応いたします。来月号をご確認ください。

発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール：yan0348@gmail.com ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所：横浜市戸塚区矢部町125 電話：045-881-0348 FAX：045-881-0379